

事業名	富士の国やまなし観光ネット情報発信事業	財務コード (事業)	713201
-----	---------------------	---------------	--------

細事業名	富士の国やまなし観光ネット情報発信事業費
------	----------------------

担当部課室	観光 部 観光振興 課 広域振興 担当 (内線)	4206
-------	--------------------------	------

I 事業の概要

実施期間	始期 17 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)、県(委託)		
事業の目的	誰(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	国内外の一般観光客	どこにいても山梨の多様で魅力的な観光情報を効率よく取得できている	本県のイメージアップと経済の活性化
事業の内容 ※主に 23年度	<p>「富士の国やまなし観光ネット」は、県及び観光物産連盟(当時)等の複数の観光関連サイトを統合した総合観光ポータルサイトとして構築。インターネットによる効果的・効率的な観光情報発信を行う。システムの維持管理は県が担当し、コンテンツ更新はやまなし観光推進機構に委託している。(富士山ボランティアセンター、富士ビジターセンター、各市町村等は各自がコンテンツ更新している。)</p> <p>(1)サイト更新運用 観光トピックスによる旬の観光情報の発信(年間約300件)、約4000件の観光スポット・イベント等観光データベースの更新、特集ページの作成、観光映像の配信、多言語(英・中(簡体字・繁体字)・韓国語)による観光情報の充実等</p> <p>(2)利用者獲得促進事業 毎週1回のメルマガ配信と会員の獲得</p> <p>(3)システムの保守維持</p> <p>(4)システム機器のリース</p> <p>(5)新しいネット媒体への対応 スマートフォンアプリ対応、SNS (Facebook, Twitter) への対応、Wi-Fiスポットへの情報提供等</p> <p>(6)他のシステムとの連携 他のシステムからの観光情報の有効活用を目指すための企画・検討・協議・調整等</p> <p>(7)無料インターネット環境の整備 外国人観光客の重要な情報インフラである無料Wi-Fiスポットの整備促進等(230箇所から380箇所に増加)</p>		
根拠法令等			

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と目標の実現度	22年度		23年度		24年度	25年度	事業目標の考え方
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	メルマガ年間発行数	50号	50号	50号	50号	50号	目標設定の考え方 年間50号のメルマガ発行とシステムを年間常時稼働させる。 データの出典等 各実施回数
	システム年間稼働時間	8760時間	8784時間	8784時間	8760時間	8760時間	
	活動指標達成率(実績値/目標値)			%			
成果指標	メルマガ会員数	12,773人	13,411人	13,419人	14,081人	14,785人	目標設定の考え方 メルマガ会員数は前年度の5%増を目標とする。アクセス数は平成24年3月策定した観光推進計画の目標とする。 データの出典等 メルマガ会員登録数、アクセス数
	富士の国やまなし観光ネットアクセス数(ページビュー)	7,732,258PV	8,000,000PV	8,311,567PV	9,000,000PV	10,000,000PV	
	成果指標達成率(実績値/目標値)			%			
決算額、予算額	13,132		13,103	13,146	14,147	成果指標によらない成果	
(千円) うち一財額	13,132		13,103	13,146	14,147	当システムをベースにした、観光情報とバス情報が連動する「富士の国やまなし観光コンシェルジュシステム」が総務省関東総合通信局長表彰を受賞(平成24年6月1日)、総務省の優秀ICT活用事例に選定(全国500事業のうち20事例)されたことから、使いやすいシステムとなっており、ユーザーの効率よい情報入手に寄与しているといえる。	
所要時間(直接分)	440 時間		612 時間	288 時間	288 時間		
所要時間(間接分)	280 時間		280 時間	280 時間	280 時間		
所要時間計	720 時間		892 時間	568 時間	568 時間		
人件費コスト 単位:千円 (@2,021円×所要時間)	1,455		1,803	1,148	1,148		

III これまでの事業の見直し・改善状況

平成21年4月に発足した(社)やまなし観光推進機構に管理運用を委託して効率的に観光情報を発信する体制に改善した。観光情報のプラットフォーム化により、ワンソースマルチユースを推進して情報の効率化を進めている。メルマガ利用者獲得事業においては、パンフレットによるPR主体からインターネットによるPR主体に改善した。

IV 活動量と成果の判断(平成23年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか。(「活動指標の達成率」等から、事業の活動量を判断)		
数値判定 H23年度 活動指標 達成率	活動量に係る 一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 ※数値判定と一次評価とが異なる場合等に記入すること 活動指標として設定したメルマガの発行、システム常時稼働については、達成率は100%である。 また、目標設定はしていないが、掲載内容の更新については、年間約300件の最新観光情報の掲載を始め、約4000件の観光情報のメンテナンス、季節に応じた特集記事の掲載など随時行うことができた。 以上のことから、予定通りの活動量を上げていると判断できる。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上)。 b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満)。 c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)。 d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)。

(2) 事業は意図した成果を上げているか。(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定 H23年度 成果指標 達成率	成果に係る 一次評価	成果に係る一次評価の考え方 ※必ず記入すること 成果指標として設定した、メルマガ会員数については13,419人で達成率は100.1%であり、アクセス数については8,311,567PVで達成率は103.9%である。 また、当システムをベースにした、観光情報とバス情報が連動する「富士の国やまなし観光コンシェルジュシステム」が総務省関東総合通信局長表彰を受賞(平成24年6月1日)、総務省の優秀ICT活用事例に選定(全国500事業のうち20事例)されたことから、使いやすいシステムとなっており、ユーザーの効率よい情報入手に寄与している。 以上のことから意図した成果はほぼ上げていると判断できる。
	b	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上)。 b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満)。 c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満)。 d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)。

V 見直しの必要性(平成25年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部評価結果)		
見直しの必要性	説 明	IV以外の 判断項目
有	インターネットを利用した観光情報の発信は、観光客が旅行する際の情報収集手段の最大の情報源であるため、今後もインターネットを利用した観光情報の発信を継続していく必要がある。 さらに、SNS等の新たな媒体の活用やスマートフォン・タブレット対応など、刻々と変化するインターネットトレンドについても迅速に対応していく必要がある。 今後注力することとして、外国人観光客の一層の誘致と利便性の向上を図るため、無料で利用できるインターネット環境である無料Wi-Fiスポット整備の促進を行っていく。	b

・「IV以外の判断項目」の欄

○必要性(a.目的の達成 b.新たな課題への対応 c.対象の変化 d.ニーズの変化 e.法律・制度の改正) ○官or民(f.民間等実施) ○官の役割分担(g.市町村等へ移管) ○効率性(h.外部委託 i.経費節減 j.類似事業と統合・連携 k.所要時間の縮減 l.プロセスの改善) m.その他

二次評価(担当部局再評価結果) ※行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	IV以外の 判断項目
有	インターネットを利用した観光情報の提供における利便性の向上を図るため、刻々と変化するインターネットトレンドについても迅速に対応していく必要がある。 特に、外国人観光客の一層の誘致を図るためには、無料で利用できるインターネット環境である無料Wi-Fiスポット整備の促進を図るとともに、国外への情報発信コンテンツの翻訳精度の向上に努めていく。	b

・「IV以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする。

VI 見直しの方向(平成25年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等
実施方法等の変更	平成24年度12月補正予算に「アウトドアトライアル事業」予算を計上して、SNSやスマートフォン機能を活用するサイトシステムを構築中である。また、平成25年度事業として、富士の国やまなし観光ネット全体をスマートフォン・タブレットに対応させるデザインリニューアルを実施する。さらに、無料Wi-Fiスポット整備の促進により、外国人旅行者の利便性の向上に努めていく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、V見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。なお、見直しがない場合は、「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。

自主点検シート(事業の内容及び所要時間)に関する附属資料【様式2】

所属名: 観光振興課

細事業名: 富士の国やまなし観光ネ

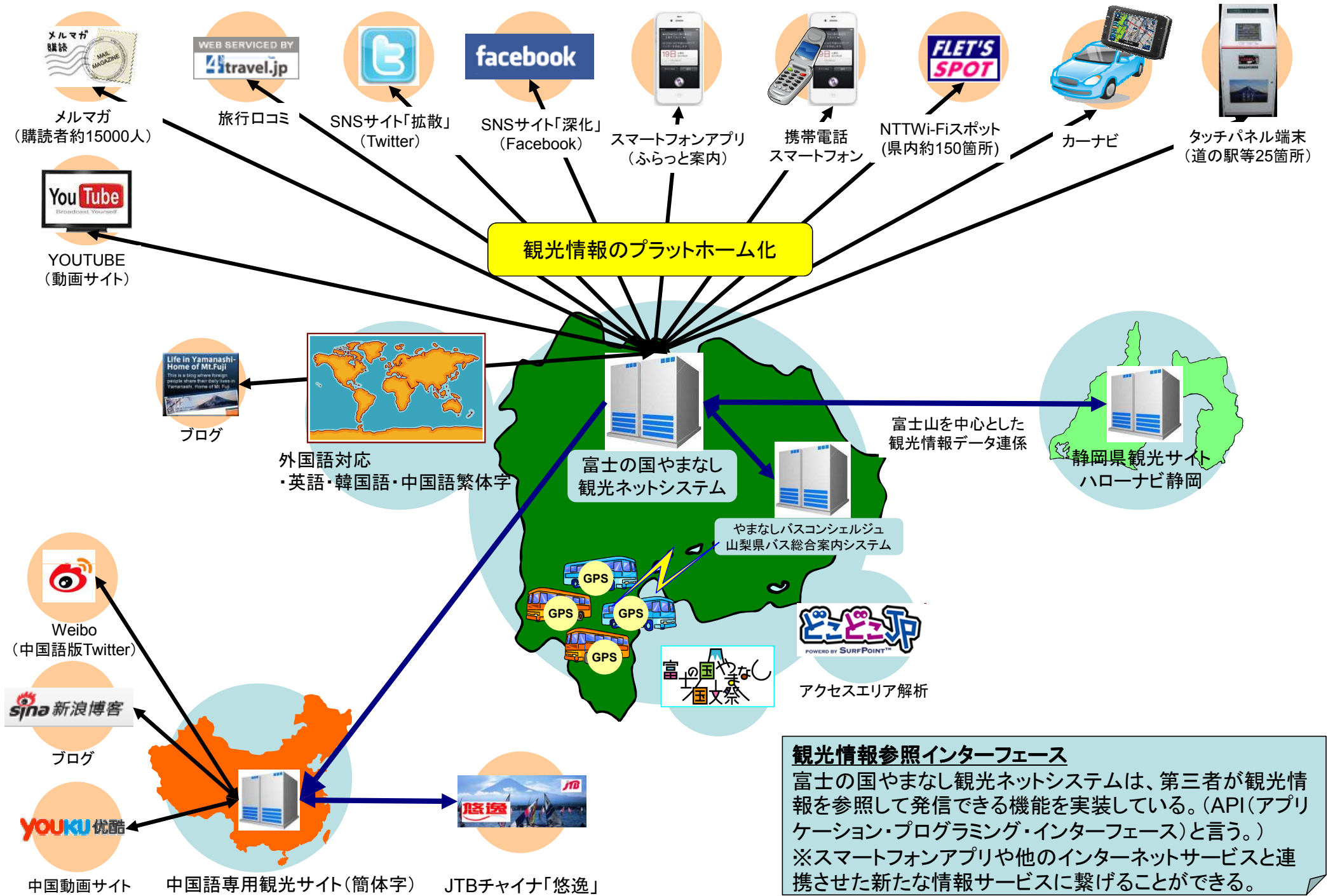
調書番号: 24

事業の内容を 細分化した 業務名	具体的な業務 プロセス(手順)	業務の 時期 (フロー)	H23	H24	H25	縮減等 B-A	具体的な業務の 見直しの内容	見直しに至った理由等 (または見直しなしの理由等)
			所要 時間 (h)	所要 時間 (h) A	所要 時間 (h) B			
1 富士の国やま なし観光ネット コンテンツ管 理業務	観光トピックス更新	随時	60	48	48	0	外部委託済	作成は外部委託、承認等業務の所要時間
	観光スポット情報更新	随時	240	48	48	0	外部委託済	作成は外部委託、承認等業務の所要時間
	特集記事企画	季節毎	20	20	20	0	外部委託済	企画ミーティング及び取材調整業務
	特集記事ロケ	季節毎	32	32	32	0	外部委託済	
	外国語情報更新	随時	24	24	24	0		
	コンテンツ作成サポート	随時	24	24	24	0		
	観光映像撮影	随時	120	60	60	0	外部委託済	
	観光映像作成	随時	120	60	60	0	外部委託済	
(小計)			640	316	316	0		
2 メールマガジ ン配信業務	会員獲得キャンペーン	随時	-	-	-		外部委託済	
	メルマガ配信	毎週	-	-	-		外部委託済	
	季節のプレゼント業務	季節毎	-	-	-		外部委託済	
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
(小計)			0	0	0	0		
3 富士の国やま なし観光ネット システム管理 業務	システム連携協議・調整	随時	240	240	240	0		システム連携調整・ミーティング等
	システム連携管理	随時	12	12	12	0	外部委託済	システム連携システム調整・保守
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
(小計)			252	252	252	0		
所要時間 (計)			892	568	568	0		

(留意事項)

- 1 事業を細分化した業務名は、事務事業を構成する業務ごとに細分化し、その業務名を記載すること。
- 2 具体的な業務プロセス(手順)は、できる限り多くのプロセスを記載すること。
- 3 業務の時期は、業務のフローがわかるように具体的な業務プロセスごとに記載すること。(毎月、四半期ごとの業務等は、その1サイクルの期間を記載すること。)
- 4 各年度の所要時間(計)は、事務事業自主点検シートのⅡ事業の目標、実施状況等の「所要時間計」と一致すること。
- 5 具体的な業務の見直しの内容は、わかりやすく簡潔に記載すること。(県民から見て分かりやすい表現とすること。)なお、見直しがない場合は、「なし」と記載すること。
- 6 見直しに至った理由または見直しなしの理由は、詳細に記載すること。(具体的な業務プロセスごと、または細分化した業務ごとに記載すること。)
- 7 適宜、業務内容に合わせ、行を加除して記載すること。(複数ページ可)

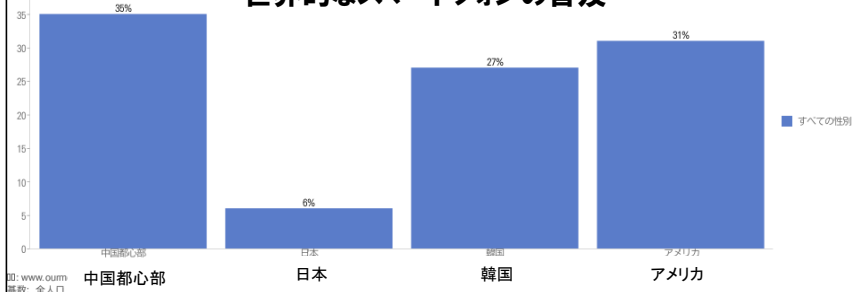
富士の国やまなし 観光ネット展開図



観光情報参照インターフェース
 富士の国やまなし観光ネットシステムは、第三者が観光情報を参照して発信できる機能を実装している。(API(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)と言う。)
 ※スマートフォンアプリや他のインターネットサービスと連携させた新たな情報サービスに繋げることができる。

誰もが無料で自由に利用できるWi-Fi環境の整備

世界的なスマートフォンの普及



スマートフォンのメリット

- ・どこでもインターネット利用が可能
- ・Wi-Fiに接続したインターネット利用が可能

急速に普及し、インターネットを利用する最大の端末に！

＜海外のWi-Fi整備状況＞

- ・空港やカフェなど至る所に無料のWi-Fiスポットが普及し、無料で高速なインターネット利用が可能→Wi-Fiスポットでインターネット利用することが一般的

＜国内のWi-Fi整備状況＞

- ・携帯会社等によるユーザーを限定した利用環境や有料のサービスが普及
- ・無料のWi-Fiスポットの普及は限定的→平成24年1月山梨県内230箇所程度

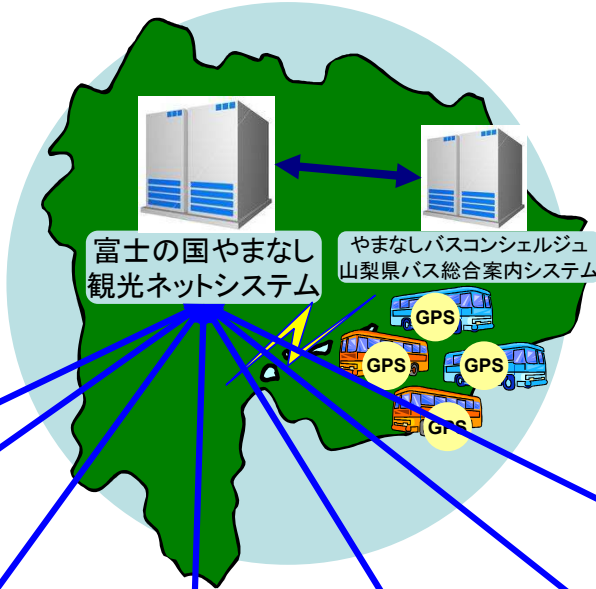
Wi-Fiの整備状況が観光地選択の重要なファクターに！

“産官民による推進”

やまなしFree Wi-Fiプロジェクト

平成24年1月11日産官民プロジェクト設置
外国人観光客が無料で利用できるWi-Fiスポットの整備を全県的に推進することで、外客受入環境水準を向上させて外国人観光客の増加と周遊観光につなげる。

＜目標＞平成24年1月230箇所→平成24年末500箇所→平成25年末1000箇所
＜協働企業＞東日本電信電話株式会社、株式会社クラスト、シナプテック株式会社



外国人観光客の利便性向上

